

バス車内の転倒事故が増加しています！

～お客さまへ車内事故防止へのお願い～

日頃より、西武バスをご利用くださりまして、誠にありがとうございます。

近年、車内での転倒事故が増加していることを踏まえ、お客さまに安心してご乗車いただくため、お願いとご案内を申し上げます。

乗合バスで発生する事故のうち、約 3 割は発進時・走行中・停車時の転倒による「車内事故」です。車内事故は、骨折や後遺症につながるなど、重大なケガを引き起こす場合があります。当社では、ヒヤリハット映像の共有や乗務員教育(案内、確認、発進を区切って実施等)を通じ、安全運転の徹底に努めております。しかしながら、他車の割り込みや思わぬ飛び出しによる急ブレーキを余儀なくされ、車内での転倒事故が発生するケースもございます。また、下記の事例により車内転倒事故の発生リスクが高まっております。

つきましては、お客さまにおかれましても車内事故を防止するため、バスをご利用になる際の注意事項についてご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

《車内で見受けられる危険な事例》

①発進時

- ・スマートフォンやゲーム機器等の操作でつり革や手すりにおつかまりにならない。
- ・発進と同時にお席の譲り合いをされ、お席をお立ちになる。

②走行中

- ・両替のため、車内の前方に移動される。
- ・日の光が眩しい、知り合いがご乗車された等の理由でお席を移動される
- ・他車の割り込みや飛び出しにより急ブレーキを踏み車内が大きく揺れる

③停車時

- ・信号待ちや横断歩道での停止をバス停に到着したと勘違いされ席をお立ちになる。
- ・バス停に着く前に(バスが完全に停車しドアが開く前)席をお立ちになる。

当社では、車内転倒事故のリスクを少しでも是正するため、また、お客さまと乗務員が事故の当事者にならないため車内事故防止のための啓発活動を強化しております。

さらに、国土交通省が制作した「バス車内事故防止のための啓発動画」がございます。お客さま・一般ドライバーの方々、バス運転者といった各々の視点での啓発動画が複数投稿されています。ぜひ下記 URL、二次元コードからご覧ください。

【URL】

[自動車:バス車内事故防止のための啓発動画 - 国土交通省](https://www.mlit.go.jp/jidosha/jidosha_tk2_000161.html)

https://www.mlit.go.jp/jidosha/jidosha_tk2_000161.html



当社の啓発活動

(1) 車内つり革広告枠部分に注意喚起のステッカーを貼り付け



(2) 主要停留所にあるバス停 LCD ビジョンに注意喚起を放映



(3) 案内所・バス車内 OBC ビジョンに注意喚起アニメーション動画を放映

※一部動画は、発進時と停車時に連動し放映



(4) 所沢営業所管内の車内事故防止注意喚起自動放送を所沢営業所員の子どもの声に変更

※深夜バスを除く全路線で放送



所沢営業所での収録風景

最後にお客さまへ

『安全のためにできること(利用される際の注意事項)』

車内転倒事故防止にはお客さまのご理解とご協力が不可欠です。下記注意事項をご参照いただき、ご乗車ください。

【ご乗車時】

- ・空いているお席がございましたらお座りください。
- ・お立ちの方は必ずつり革や手すりにしっかりとおつかまりください。
- ・スマートフォン等の操作時もしっかりつり革や手すりに必ずおつかまりください。
- ・雨の日は床が大変滑りやすくなっております。お足元にご注意ください。
- ・車内混雑時は車内中ほどまでお詰めになり、ドア付近は大変危険ですので黄色の床部分にはお立ちにならないでください。

【走行中】

- ・走行中のお席の移動(両替など)は大変危険ですのでおやめください。
- ・急な割り込み等によりやむを得ず急ブレーキを踏む場合があります。
お立ちの方はつり革や手すりにしっかりとつかまりください。

【停車時】

- ・バスが完全に停車しドアが開いてから席をお立ちください。
- ・停留所到着時もあわてずにゆっくりとお降りください。

